

ふるさと共援活動協定調印式の開催（舞鶴市）

要 旨

過疎高齢化が進む舞鶴市松尾集落と京都大学大学院農学研究科農村計画学研究室が、連携をして地域の活性化を目指す「ふるさと共援活動支援事業」に取り組むこととなり、活動協定の調印が行なわれた。

農村計画学研究室では、研究室を挙げて事業に取り組むこととしており、今後3年間、定住促進・都市農村交流・耕作放棄地の拡大防止・コミュニティービジネスの可能性・地域情報の発信の5項目を柱に、集落の活性化策を検討・実施することとしている。

- ▶日 時 平成20年9月3日（水） 13:00～14:00
- ▶場 所 舞鶴市役所
- ▶協定締結者 松尾集落 代表 谷 義男 氏
京都大学大学院農学研究科農村計画学研究室 教授 星野 敏 氏
- ▶立会人 舞鶴市副市長 中丹広域振興局農林商工部長



協定書を交換する
谷代表（右）と星野教授

協定調印後、今後の進め方について
検討するメンバー

